

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	今以上に地域との交流の幅を広げ、互いにより身近な存在になりたいが、近隣世帯の高齢化により足をはこんでいただくことも難しい状況である。	地域にて課題としている若い世代の交流が図れるように共に考え、交流の幅をひろげていきたい。	・自主防災組織での訓練を実施できるようにはたらきかけを続けていく。 ・清掃活動や除雪などの協力を続けていく。	12ヶ月
2	48	利用者さんのおよそ1/3くらいの外出を少しずつ増やしていきたい。	散歩外出の機会を増やしていきたい。	・季節に応じて戸外の様子が変わるように担当者を中心に散歩の機会を設けていく。 ・事業所内の利用者さん同士の交流を図れるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。